

令和6年度浜田地域保健医療対策会議 医療・介護連携部会 議事概要

【日時】 令和7年1月29日（水） 19:00～21:00

【場所】 浜田合同庁舎 2階 大会議室（Web併用）

【出席者】 浜田市・江津市医師会長
医療連携推進コーディネーター（浜田・江津）
病院長ほか【浜田医療センター、済生会江津総合病院、西川病院
西部島根医療福祉センター、山根病院、山根病院三隅分院】
介護支援専門員協会会長、江津市ケアマネジャー部会部会長
島根県訪問看護ステーション協会浜田支部 支部長
全国健康保険協会島根支部 企画総務部長
浜田地区広域行政組合（事務局長、介護保険課長）
浜田市役所（健康医療対策課長、地域医療担当課長、医療統括監）
江津市役所（健康医療対策課長、地域包括支援センター長）
事務局 合計 36名

【議事内容】

- 1 医療・介護連携部会 部会長選出について
- 2 地域医療構想の状況について
 - (1) 地域医療構想について
 - (2) 圏域内の病床について
- 3 在宅医療・介護連携について
 - (1) 浜田圏域在宅医療・介護連携ワーキングの報告について
 - (2) 医療連携推進コーディネーター配置事業について
- 4 紹介受診重点医療機関の指定について
- 5 その他

【主な意見・協議結果について】

- 1 医療・介護連携部会 部会長選出について
○江津市医師会長 花田委員 選出
- 2 地域医療構想の状況について
 - (1) 地域医療構想について
 - (2) 圏域の病床について

○浜田圏域における医療需要をみると、令和元年度以降の急激な無床化や病院の廃止により、必要病床数には近づきつつある。

○山根病院の増床については、圏域の合意を得た。

○各医療機関とも、医師をはじめ看護師、介護職の確保が非常に困難な状況であり、人材確保ができないことが病床数の運営に大きく影響している。人材不足による減床の方向・可能性があるという意見があった。

3 在宅医療・介護連携について

○医療連携推進コーディネーター配置事業については、江津では平成30年からスタートしており、浜田では令和6年7月からスタートしているが、各々の取組の進捗状況について確認することができた。

○ICT活用に関する意見交換で、介護側を中心に前向きな意見が共有された。

○ICT活用推進による連携強化と業務負担軽減を図っていく方向性を確認。

○今後、ICT活用についての具体的な検討を進めるための場を設ける必要がある。

4 紹介受診重点医療機関の指定について

○浜田医療センターは指定のための基準を満たしており、紹介受診重点医療機関として承認された。

5 その他

○3月4日浜田地域保健医療対策会議の開催

○2月19日ICT活用推進研修会の開催